-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器・一般外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]　潰瘍性大腸炎術後患者における腎機能低下リスク因子の検討

[研究対象者]

2003年1月～2020年12月までの間に、潰瘍性大腸炎に対して大腸全摘・回腸嚢肛門吻合術または肛門管吻合術、一時的回腸人工肛門造設術を受け、2期的に人工肛門閉鎖術が行われ、術後1年以上当院へ通院歴がある方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：性別・手術時年齢・身長・体重・Body Mass Index・既往歴・併存疾患・罹患範囲・術前治療
手術情報：手術日・手術適応・腹腔鏡/開腹・緊急/待機・術後合併症
腎機能に関連した項目：最大ストーマ排泄量/日、血液検査結果（BUN、Cre、eGFR）

[利用の目的]　（遺伝子解析研究：　無　）

大腸全摘、回腸嚢肛門吻合・肛門管吻合、一時的人工肛門が造設された場合の腎機能の変化、リスク因子を解明することを目的としています。

[研究実施期間]　倫理審査委員会承認後より2028年11月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学　理事長　清水治
研究責任者：東京女子医科大学　消化器・一般外科　準教授　小川真平
研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学　消化器・一般外科　二木了
電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9 時～16 時）